



荒川区西日暮里2-55-1  
国鉄労組東京地方本部  
発行責任者 鎌田博一  
編集責任者 常盤達雄

No.1814  
2018年  
1月5日

# 2018年

## 安全・安定輸送と労働条件改善に全力をあげよう!

組合員・家族の皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、地方本部を代表し挨拶を申し上げます。

はじめに、最重要課題である組織強化・拡大の取り組みについてです。

今日まで「組織強化・拡大」こそがまさに組織の命運をかけた闘いであり、あらゆる運動の原動力であることを再確認し、持続的に組織対策行動を追求してきました。

こうした中、新規採用者をはじめ平成採用者、エルグラー社員や関連会社・JESSプロパー社員など、二〇〇六年一括和解以降、東京地本管内で一七名の仲間を国労へ迎え入れることができました。



### 安全で安心して働ける職場を 執行委員長 鎌田博一

組織拡大の展望と条件は、紛れもなく職場に存在しているだけに、分会活動の活性化と強化を追求するとともに、組合員一人ひとりが自覚と意識を持ち続ける中で、総体的力量を高め、継続した取り組みとして発展させていくことが求められています。選択される・共感される国鉄労働組合を目指すために、共に組織の総力を挙げ奮闘し合うことを強く訴えます。

次に、安全・安定輸送の確立と職場労働条件改善を求める取り組みについて。

JR発足三〇年を迎えた今、JR各社で拡大する一連の重大事故や大規模な

輸送障害、インシデントの多発は、利益優先の経営姿勢や企業風土とともに、コスト削減をはじめ規制緩和や業務委託の拡大、機械化・外注化の深度化などが大きな背後要因であり、安全輸送を脅かす深刻な事態に直面しています。

同時に、徹底した「合理化・効率化」施策の中、JR貨物会社・JRバス会社・関連会社を含め、大幅な人員削減と業務量の増加となつて表れ、すべての職場において労働密度が高まり、慢性的な要員不足に伴う労働条件の劣悪化と健康破壊が進むなど、労働者が安心して働き続けることのできない職場環境となつています。

地方本部は、こうした現状を踏まえ、昨年七月に「JR三〇年検証討論集会」を開催し、抜本的な安全対策をはじめ全系統に及ぶ業務委託体制、適正な人員配置や確実な技術継承、人材育成と教育・訓練の充実、JR各社間で広がる経営格差や構造的な問題など、JRが歩んできたこの三〇年を幅広く検証し確認してきました。

JR各社・グループ企業などで働く全労働者が、安全で安心して働き続けられる労働条件・職場環境を築くためにも、通年闘争として取り組んできた「安全・仕事総点検運動」を全職場から強化する中で、職場労働条件向上に向け全力を挙げていきます。

次に、安倍反動政治と平和と民主主義の課題についてです。

安倍反動政権は、二〇一三年に特定秘密保護法、二〇一五年には集団的自衛権の行使を可能にした安全保障関連法に続き、二〇一七年には多くの国民の反対の声を無視し「共謀罪法」を「数の力」と国家権力を背景に、横暴的に強行採決・成立させるなど、議会制民主主義を蔑ろにした暴挙に国民の怒りは頂点に達しています。

さらに、沖縄・辺野古新基地建設の推進や原発再稼働・海外輸出政策をはじめ、北朝鮮の脅威を口実に日米同盟の強化を進め、

イージス艦の配備など防衛費を増加させ「戦争ができる国づくり」に向け、さらなる反動政治を推し進めようとしています。

こうした情勢を受け、昨年一〇月に実施された第四八回衆議院総選挙において自民党は単独過半数を獲得し、自民・公明連立与党が改憲発議に必要な三分の二の議席を確保する中で、今月召集される通常国会での憲法改正の国会発議と合わせ、国民投票という日程が現実味を帯びてくることは明白です。

また、年金・医療・介護等の社会保障制度改悪を強行し、八時間労働制を崩壊させる残業ゼロで長時間労働を助長する高度プロフェッショナル制度・裁量労働制の拡大など、労働基準法の改悪を内容とする「働き方改革」一括法案も上程・成立させる動きをつくり出そうとしています。

まさしく戦後七二年、平和と民主主義、平和憲法が重大な危機を本格的に迎えた諸情勢にほかなりません。「総がかり行動実行委員会」などを中心としたあらゆる諸行動や安保法制違憲訴訟運動の前進、「安倍九条改憲NO!全国市民アクション」が提起している

三〇〇〇万人全国統一署名の取り組みの強化など、労働組合の責務として、共に闘いの強化を図っていかねばなりません。

最後に二〇一八年春闘は、安心して生活できる賃上げ要求の獲得をはじめ、安全・安定輸送の確立と職場労働条件改善、組織強化・拡大の取り組み等と結合させ、全組合員が結集する春闘として展開していかねばなりません。同時に、格差是正と非正規雇用労働者の均等待遇、改憲阻止・反戦・平和、脱原発など、国民的諸課題とも連動させた取り組みとしていくことが強く求められています。

職場からの春闘再生を目指し、地域春闘のさらなる発展、闘う春闘の再構築に向け、より奮闘する決意です。これまで積み上げてきた闘いに自信と確信を持ち、諸課題の解決に向け、組合員・家族の皆さまと共に全力を挙げていくことを申し上げます。

二〇一八年新年のご挨拶と致します。

### 春風献上

国鉄労働組合東京地方本部

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 執行委員長           | 鎌田 博一 |
| 執行副委員長          | 山田 博樹 |
| 書記長             | 石井 正彦 |
| 財政部長            | 田中 克幸 |
| 組織部長            | 佐藤 敏幸 |
| 教宣部長            | 常盤 達雄 |
| 政治部長            | 横倉 一夫 |
| 法対部長            | 恒本 肇  |
| 調査部長            | 岸本 靖夫 |
| 福対部長            | 佐藤 治  |
| 会計監査員           | 広瀬 裕二 |
| 青年部長            | 吉田 茂  |
| 青年副部長           | 堀井 秀弥 |
| 書記局             | 宮下 直樹 |
| 〃               | 中嶋 健太 |
| 〃               | 新井 清一 |
| 〃               | 井口 栄子 |
| 【国労東京議員団】       |       |
| 団 長             | 青山 秀雄 |
| 【国労家族会東京地方連合会】  |       |
| 会 長             | 丸山みどり |
| 【鉄道退職者会東京地方連合会】 |       |
| 会 長             | 細岡 寛司 |

# ハムクラブ 総会開催

NRUハムクラブは、一二月四〜五日に鬼怒川温泉で第二九回総会を開催した。

田中会長のあいさつに続き、東京地本・常盤教宣部長が、東京地本の労働条件改善・安全への取り組みや、組織拡大への取り組み、東日本本社から提案のあったエルダー社員の労働条件変更、地本マラソン大会への協力要請などについてのあいさつを行った。

活動報告、会計報告に続き、今年ハムクラブに加入した穂積和男さん(仙台信通技セ)が紹介された。最後に来年の活動方針の提案がされ、引き続き田中広幸さん(久里浜メディア)を会長に選出し総会は終了した。

# 8時間働けば暮らせる社会を

日本労働弁護団は、一二月七日に日比谷野外音楽堂において、8時間働けば誰でも暮らせる社会を！働き方改革ってなんだろ？集会を開催し、各労働組合や市民団体の約一〇〇〇人が集まり、国労東京からも多くの組合員が参加し、本当の働き方改革を訴えた。

集会では、札幌や大阪、福岡とも中継で結び、非正規の問題やブラックバイトの問題などの意見交換も行われた。

集会の中で川上弁護士はシェアリングエコノミーに触れ「一般の人がスマホアプリを使って、タクシードライバーがアメリカやイギリスで行われている。それを仕事にしようとした人たちが組合を作ろうと言いだしたとたん、アプリを使わせない事態に。テレビではこうした負の部分報道しない。アメリカではタクシードライバーの組合が無かった事も大きかった。雇用を破壊する動きに反対していこう」などの報告を行った。法政大学上西先生は「安倍政権はこれまで働き方改革を言っていたが、選挙後語らなくなった。逆に多くの人が自分の言



葉で働き方改革を言い始めている。経済界の働き方改革は残業代を払いたくないだけ。私たちの側からの『働き方改革』を得しよう、全国過労死を考える家族の会、寺西さんは長時間労働に触れ「働き方改革は働かせ方改革だ」と訴えた。集会后、参加者はデモ行進で、銀座の街の人たちに、安心して働ける社会を訴えてきた。



# 東京交運労協

東京交運労協は一月二六日〜二七日に磯部温泉において、第二六回定期大会を開催した。

二〇一六年度の活動報告、会計報告がされ、二〇一七年度の活動方針として、昨年度要求の東京オリンピック・パラリンピックに向けた交通政策、外国人旅行者のマネー向上に向けて、シェアリングエコノミー(規制緩和)への対応について、地域公共交通の活性化について、訪日外国人旅行者増加に伴う案内等の対応について、鉄道の定時運行の確保と安全輸送の確立について、などの回答や実施状況を検証し、より効果的な方法を模索してゆく事などを採択した。役員改選では、高橋宏之さん(私鉄東京)を引き続き議長に選出し、国労東京からも石井書記長が幹事に選出されている。



高橋議長

# 東京全労協

東京全労協は一月二日に飯田橋SKプラザホールにおいて第二八回定期大会を開催した。

経過報告では、第八八回日比谷メーデーの取り組みをはじめ、反合理化・反行革・争議支援・権利確立についてなど、さまざまな取り組みの報告がされた。また、代議員からは各組合の取り組みや、争議の現状報告などがされた。運動方針では、総行動の強化、中小労働運動の強化、未組織の組織化と権利確立に向けた闘い、反差別・人権擁護のたたかいなどの取り組みが採択された。役員改選では江田孝さん(全国一般・東京労組)を新たに議長に選出し、国労東京からも横倉政治部長が副議長に、常盤教宣部長が常任幹事に選出されている。



就任あいさつ 横倉副議長

## 第107回 拡大地方委員会

2月17日(土)  
新橋交通ビル  
10:30~  
傍聴歓迎

## 全分会長会議

3月3日(土)  
田町交通ビル  
14:00~  
組織拡大!  
春闘勝利!

### 「がん」の保障 <<新生きるためのがん保険Days>>

保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢:0歳~満85歳  
Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として 100万円
	上皮内新生物の場合	一時金として 10万円
入院したとき	入院給付金	1日につき 10,000円
通院したとき	通院給付金	1日につき 10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき 20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき 20万円
抗がん剤治療を受けたとき	治療を受けた月ごと	10万円 (給付倍率2倍) (更新後の保険期間を含め通算600万円まで)
(上皮内新生物は対象外) 抗がん剤治療給付金※	乳がん・前立腺がんのホルモン療法を受けた月ごと	5万円 (給付倍率1倍) (万円まで)

※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金ご希望により取り外すことができます。

がん専門相談サービス プレミアサポート 訪問面談サービスと専門医紹介 ベストドクターズ®サービス(プレミアムタイプ) (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです) Best Doctors®およびベストドクターズは、Best Doctors, Inc.の商標です。

◎詳しくは、「契約概要」等をご覧ください。

### 「生きる」を創る。Affac

◆月払保険料(集団取扱) (2016年12月14日現在)

新生きるためのがん保険Days Aプラン  
入院給付金日額10,000円 定期タイプ 解約払戻金なしタイプ  
保険料払込期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,450円	5,400円	8,920円	14,110円
女性	3,800円	5,370円	6,560円	8,050円

<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

<募集代理店>

アベニール株式会社  
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F  
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822

<引受保険会社>

アフラック 東京第二法人営業部  
〒163-0456  
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル  
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き  
コールセンター 0120-5556-95